



vol. 54

2019年9月発行

編集・発行

君津中央病院

☎0438(36)1071

<http://www.hospital.kisarazu.chiba.jp>



理念

私たちは良質で安全な医療を提供し
地域の皆さまに親しまれ、
信頼される病院をめざします。



日本医療機能評価機構

認定第JC295-3号
審査体制区分4(ver.1.0)
(更新審査中)

日本医療機能評価機構とは、市民が
適切で質の高い医療を安心して享受
できるよう、医療機関の機能を学術
的観点から評価する第三者機関です

基本方針

- 1 接遇とサービスに心がけ、心が安らぐ癒しの環境を整えます。
- 2 高度で良質なわかりやすい医療を提供します。
- 3 包括医療を実践し、地域との連携を大切にします。
- 4 救命救急医療体制の確立と小児、周産期及び終末期医療の充実をめざします。
- 5 職員の教育・研修を推進し、自己研鑽に努めます。
- 6 病院で働く人が一体となり、経営の健全化と満足感のある職場をめざします。

目次

医務局 緩和医療科の紹介……………	1
病気のおはなし 歯みがきで心臓病予防?! ……	2
看護局 7階西病棟の紹介……………	3
NST(栄養サポートチーム)の紹介……………	4

「第10回君津圏域公開フォーラム いつまでも元気に暮らし続けよう」、 「がんサロン」・「ヒュー・サポーターズサロン・ちば」の開催案内 ……	5
君津中央病院附属看護学校……………	6
大佐和分院よりお知らせ……………	7



医務局 緩和医療科の紹介



I. 緩和ケアとは？

WHOは2002年、緩和ケアを「生命を脅かす疾患による問題に直面している患者とその家族に対して、疾患の早期より痛み、身体問題、心理社会的問題、スピリチュアルな問題に関して的確な評価を行い、それが障害とならないように予防したり、対処することで生活の質(QOL)を改善するアプローチである」と定義しました。わかりやすく説明すると、緩和ケアは「病気に伴う心と体の痛みを和らげること」(厚生労働省緩和ケア推進検討会)です。そのため、緩和ケアは「末期」だけではなく診断された「早期」から介入することが望ましく、精神的な苦痛や身体症状の改善を目標としています。そのため、評価は医師、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士、ソーシャルワーカーなどの多職種のチームで行います。患者さんとその家族が「その人らしく生活できる」ように「日常生活」や「生き方」の支援を大切にしています。

II. 緩和ケアを受けた方が長く生きられる！

「緩和ケア」と聞いたら何を思い浮かべますか？「緩和ケア病棟に入院したらもう最後」「モルヒネは怖い薬で使ったらもう最後」などの印象をお持ちの方も少なくないかと思います。しかし、モルヒネなどの医療用麻薬は、適切な症状に対し適切な量を使えば中毒にもならず、臓器障害もないことが証明されており安全に使用できます。それどころか「緩和ケアを受けた患者は受けなかった患者よりも長く生きられる」という報告が世界的に発表されています。医療の進歩により「痛い」、「くるしい」などのつらい症状も早期から適切な治療を受ければ、和らげることができるのです。

III. 緩和ケア病棟とは

最新の医療を尽くしても治療や延命が困難な悪性腫瘍、または後天性免疫不全症候群(AIDS)によって生じる身体やこころの痛みを緩和する事を目的とした病棟です。緩和ケア病棟の入院の対象は、積極的な治療としての手術や抗がん剤治療、放射線治療などを行う時期ではない方となっています。

IV. 緩和ケア病棟では何をするの？

主治医から紹介されて外来で面談をさせていただき、緩和ケアの治療方針にご同意いただければ入棟申し込みをしていただきます。多職種による入棟判定委員会が開かれますが、そこで入棟の適応ありと判断された場合は、必要時に入棟できます。入棟のきっかけの例としては「つらい症状を何とかしたい」、「家族が介護に疲れたので一時的に入院したい(レスパイト入院)」、「病気が進み、家で過ごすことが難しくなったので入院したい」などがあります。いずれにせよ、「つらい症状」を和らげることを通して、「やりたいことをやる」「大切な時間をその人らしく過ごす」ための病棟です。

(緩和医療科 福井 三恵子)



病気のおはなし 歯みがきで心臓病予防?!

心臓の手術、大動脈の手術と聞くと、とても怖い印象がありませんか。今回はそんな心臓血管外科の病気の一つをご紹介します。

■心臓には心臓内の血液の流れをスムーズにするための逆流防止弁が4つあります。1日に約10万回心臓は拍動しておりますが、その度に逆流防止弁は開いたり閉じたりしているわけです。そんな弁にバイ菌がついたら…、恐ろしくて想像もしたくありません。でも、ちょっと想像してみましょうか。

熱が持続する、原因はよくわからない、そんな方がおりました。よくよく調べると心臓の弁にバイ菌が付いている、と言う事が分かりました。病名は…「感染性心内膜炎」です。早速入院して抗生物質の点滴治療が始まります。徐々に熱も治まってくると、なんとなく良くなってきたのかな、と言う気がします。一方で、足がむくんだり、なぜか酸素を吸っていたり、少し動いただけでも息切れがしたりと、なんだがすっきりしません。もしかして…。そうです、感染は治まっても、バイ菌により弁が壊され心不全が生じているのです。弁の破壊は抗生物質による治療では治りません。心不全が薬で治まらなければ、手術が必要になります。傷んだ弁を形成したり、人工の弁に取り換えたりが必要です。その場合は心臓血管外科の登場です。もちろん抗生物質による治療で感染が治まらない方もいます。その場合も手術が必要になります。

またある方は、感染性心内膜炎で入院して抗生物質による治療を受けておりました。熱も治まりつつあり、先ほどの心不全の様な症状ありません。ホッと一安心できるでしょうか。いやいや、まだ安心はできません。実はバイ菌は塊になって弁にくっ付いている場合があります。弁が開いたり閉じたりするのと一緒に、バイ菌の塊も動いています。それってもしかして…。そうです、外れて血流に乗って

頭へ流れて行くと脳梗塞(バイ菌の塊の大きさによっては麻痺どころか命に関わります!)となりますし、脳動脈瘤を引き起こすこともあります。やはりその場合も心臓血管外科の登場です。

この二人以外にも、熱が治まらない+心不全を起こしている+バイ菌の塊が流れそう、或いは流れて脳梗塞になってしまった、と言う方も当然いらっしゃいます。

■感染性心内膜炎、以上の様にとっても怖い病気です。では早速予防をしましょう。心臓血管の病気と言うとやはり食生活の見直しでしょうか? いえいえ、今回はバイ菌が原因ですからちょっと違います。虫歯の治療や毎日の歯磨きです。虫歯や歯肉炎のある口の中にはより多くの細菌が増殖しており、血液の中にバイ菌が入りやすい状況にあるのです。

※感染性心内膜炎の中樞神経系合併症の頻度は20~40%とされています。

※心不全を合併した感染性心内膜炎の死亡率は抗生物質などの内科的治療のみでは55~85%、手術治療では10~35%とされています。

さて、怖い印象は拭えたでしょうか? いや、やはり怖いですね。心臓血管外科にかかる事無く過ごせると良いですが、本当に必要になった時は、ためらわず来て下さいね。

(心臓血管外科 榎本 吉倫)



看護局 7階西病棟の紹介

7階西病棟は、整形外科39床、形成外科3床、歯科口腔外科3床、膠原病内科3床の混合病棟です。整形外科の定期入院は、変形性股関節症、変形性膝関節症、腰部脊柱管狭窄症、頸髄症など手術の患者さまです。また、緊急入院は地域の中核病院として三次救急を担っていますので、交通事故など多発外傷や、高齢に伴う身体機能の低下による転倒での大腿骨頸部骨折の患者さまも多く入院されています。

スタッフ数は、看護師34名、看護助手3名、クラーク1名の38名です。

「患者さま中心の医療が提供できるように多職種間の連携と地域連携の充実を図り安全で安楽な医療・看護を提供する」を目標に今年度取り組んでいます。

多職種間の連携

理学療法士・作業療法士が中心となりリハビリを実施し、入院前の生活に近づけるように支援しています。また、リハビリカンファレンスを週1回実施(医師、リハビリスタッフ、メディカルソーシャルワーカー(MSW)、看護師参加)し、リハビリの進捗状況を把握し今後の方針を立てています。

整形外科疾患で入院されてくる患者さまのほとんどは、骨折の程度や手術の経過にもよりますが、入院中は介助が必要になります。私たちは、安全で安楽な看護を提供するために、患者さま一人ひとりに合わせて援助しています。

地域連携の充実

大腿骨頸部骨折や大腿骨転子部骨折の患者さまは、手術で骨折の整復術(髄内釘、人工骨頭置換術)を施行してリハビリを実施しています。急性期病院のリハビリだけでは自宅退院は難しい患者さまが多くいます。そのような患者さまは連携しているリハビリ専門病院に転院してから自宅退院を目指します。その他の疾患でも自宅退院が難しい患者さまには、転院調整をしています。病棟看護師間で話し合い、退院支援の必要な患者さまを対象に病棟看護師、退院支援専従看護師、MSWが週1回の退院支援カンファレンスを実施しています。

病院間の連携をさらに強固なものにして、患者さまが地域で安心して生活できるように入院中よりサポートしています。

最後に、整形外科病棟で入院中の患者さまは、骨折の危険が潜んでいます。患者さま一人ひとりの転倒リスクを把握し、患者さまにあった看護を提供するように日々努力しています。

(7階西病棟看護師長 笹子 由美子)



病棟スタッフ

Information

お知らせ

〈情報公開制度の実施状況の公表〉平成30年度 企業団が保有する行政文書の開示等の実施状況

開示請求	開示決定	部分開示決定	不開示決定
3件	3件	0件	0件

〈個人情報保護制度の運用状況の公表〉平成30年度 企業団が保有する個人情報の開示等の運用状況

開示請求	開示決定	部分開示決定	不開示決定
138件	138件	0件	0件



NST(栄養サポートチーム)の紹介



NSTとはNutrition(栄養) Support (サポート) Team(チーム)の頭文字を取った略称です。このチームは栄養状態の維持、改善をするために多職種の専門職で構成された医療チームです。

君津中央病院のNSTは平成16年11月に結成し、現在活動15年目になります。

当院のチームは外科の柳澤医師を中心に、医師(外科、救急・集中治療科、脳神経内科、糖尿病・内分泌・代謝内科、歯科口腔外科)5名、薬剤師3名、管理栄養士4名、歯科衛生士4名、言語聴覚士1名、理学療法士1名、臨床検査技師2名、医療事務職員1名と各病棟に2～3名のリンクナースを配置し総勢50名が携わっています。



リンクナースとは専門チームや委員会と病棟看護師をつなぐ(リンクさせる)役割を持つ看護師のことです。看護師は入院中の患者さまに最も身近なところで看護をしています。他の職種にない継続した関わりを持っているので「最近、患者さまの体重が減っている」「食事を食べる量が減ってきた」など患者さまの情報をいち早く収集し、随時病棟でNSTによる栄養サポートの必要な患者さまを抽出してくれる大事なメンバーです。

現在のNST活動は週一回カンファレンスルームにメンバーが集まり症例検討を行い、回診をしています。

提供している食事を全部食べられている患者さまがいたとして、それがその方にとって十分な栄養量として不足がないか、足りないのであれば最善の栄養補給法をどうするか？口から食べることができるのか？かむことができるのか？飲み込みには問題ないか？チューブから胃や腸へ注入する手段をとる必要があるか？胃ろう？点滴？ビタミンの不足はないか？…。それぞれの専門職が専門知識を持ち寄り患者さまの栄養状態改善のために活動しています。

入院時に栄養不良とされた患者さまは合併症のリスクが高く、栄養サポートを受けない場合はさらに悪化すると言われています。栄養不良は病気に悪影響を及ぼし、体重減少・筋肉の消耗が起こり、術後の早期離床が遅れたり、リハビリテーションも効果的に行うことができなくなり、呼吸器系の合併症なども起こしやすくなるとされています。

ご飯を食べることができれば、十分な栄養をとることができ、早く元気になり、病気も早く治ります。私たちもより一層勉強し、患者さまを栄養面からサポートしていきたいと考えています。お困りの事がございましたら、いつでもご相談ください。

入院患者さまでしたら担当看護師へ、外来患者さまでしたら担当医にお気軽にお声掛けください。

(臨床栄養科 目黒 美和子)

「第10回君津圏域公開フォーラム いつまでも元気に暮らし続けよう」開催のお知らせ

毎年恒例となりました君津圏域公開フォーラムを今年度も開催いたします。
「いつまでも元気に暮らし続けよう」をテーマに、働き世代から考える健康作りとして、
禁煙や体力向上など健康に役立つプログラムを計画中です!!
みなさまお誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

日 時 ▶ 令和元年 9 月 29 日(日) 13:00 ~ 16:00 (受付開始 12:30 ~)

場 所 ▶ 君津中央病院

参加費 ▶ 無 料

申込み ▶ 不 要 (動きやすい服装と運動靴でお越しください)

※ 荒天により中止となる場合は君津中央病院ホームページでご連絡いたします。
またホームページの確認が難しい場合は、お電話で対応いたしますので、
下記【問合せ先】までご連絡をください。

【講演テーマ (現在計画中!)】

- ・ 講師：内田 大学 氏 (ほたるのセントラル内科 院長)
笠原 啓介 氏 (君津中央病院 リハビリテーション科 理学療法士)
- ・ その他、市民グループなどによる活動の発表、健康チェック・体験・相談を実施します。

※ 詳細につきましては、公民館などに配布予定のチラシ・当院ホームページをご参照ください!

【問合せ先】 君津地域リハビリテーション広域支援センター
君津中央病院 リハビリテーション科内 担当：景山 (かげやま)
TEL:0438-36-1071(代)

「がんサロン」・「ピュア・サポーターズサロン・ちば」の開催案内

心の安定や希望を生む、同じ境遇の仲間との交流

がん患者さんやご家族が、抱える不安を乗り越えていくための1つの方法が、
同じ境遇の仲間との交流です。そんな場を提供するために、
当院では「がんサロン」と「ピュア・サポーターズサロン・ちば」を開催しています。
どちらも、予約は必要ありません。お待ちしております。

がんサロン

毎月、第3週金曜日に開催しています。
毎回15名程度の方が集まり、ファシリテーター
を囲んで、自分の体験を語り、人の体験を聞く
ことで気持ちを整理し、共感できる仲間と
出会う場です。



9 月 20 日(金)
10 月 18 日(金)
11 月 15 日(金)
14:30 ~ 16:00

ピュア・サポーターズサロン・ちば

年 1 回開催しています。
ピュア・サポーター(がん体験者で千葉県がんピア・
サポーター養成研修修了者)と個別にゆっくりと
語り合うことができます。複数の方の前でお話
することに抵抗がある方は、お勧めです。
10 月 4 日(金)
10:00 ~ 15:00
君津中央病院4階 講堂
気軽にご都合のつく時間
にお立ちください。



お問い合わせ先 TEL:0438-36-1071(代) がん相談支援センター 担当：保坂(ほさか)



君津中央病院附属看護学校



令和2年度学生募集

推薦入学試験

- ① 出願資格 高等学校を卒業見込の者で、下記の条件をすべて満たし、高等学校長の推薦する者
 - ・千葉県内に在住し、千葉県内にある高等学校に在学する者
 - ・学業成績が良好な者(全体評定平均値が3.5以上)
 - ・入学試験合格後、本校に確実に入学し、本校を卒業後、4市(木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市)内で看護職として従事する意思を有する者
 - ・看護職を希望し、心身ともに健康である者
- ② 募集人員 60人(一般入試による入学者を含む)
- ③ 修学年限 3年
- ④ 試験期日 令和元年10月19日(土) 8時30分～
- ⑤ 願書受付 令和元年9月30日(月)～10月11日(金) 必着
- ⑥ 試験科目 数学I・A、国語(現代文)、面接
- ⑦ 合格発表 令和元年10月28日(月)

一般入学試験

- ① 出願資格 高等学校又は中等教育学校卒業者(見込みの者も含む)又はそれと同等以上の学力を有すると認められる者
- ② 募集人員 60人(推薦入試による入学者を含む)
- ③ 修学年限 3年
- ④ 試験期日 令和2年1月6日(月) 8時00分～
- ⑤ 願書受付 令和元年11月25日(月)～12月20日(金) 必着
- ⑥ 試験科目 国語(現代文)、数学I・A、英語、面接
- ⑦ 合格発表 令和2年1月9日(木) 9時00分

※詳細は本校のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.kimikan.hospital.kisarazu.chiba.jp>

※入学試験に関するお問い合わせは
下記までお願いします。

Eメール kimikan@mqb.biglobe.ne.jp

電話 0438-53-8767(事務係)

受付時間 土・日、祝日を除く9時～17時

学校見学会を開催しています

日時

9月 7日(土) 10時～12時

10月23日(水) 14時～16時

11月28日(水) 14時～16時

※申し込みはウェブサイト・電話にて受付しております。



大佐和分院よりお知らせ

人間ドック受付中
TEL 0439-65-1251

大佐和分院 超音波、内視鏡検査室の紹介

大佐和分院では2名の看護師が超音波、内視鏡検査室を担当しています。検査日は平日の午前中で予約制です。担当医師は日替わりで内科の医師5名で行っており、月曜日の午後は本院の循環器の医師による心エコーも行っています。

超音波検査の内容としては心臓、腹部、頸動脈、乳腺、甲状腺などがあり各臓器の形態、病変の有無などの質的量的診断ができ、痛みのない非侵襲性の検査なので小児や高齢者にも広く用いることができます。

内視鏡検査には上部消化管内視鏡検査(胃カメラ、当院では主に鼻から挿入)、下部消化管内視鏡検査(大腸カメラ)があり炎症や潰瘍、腫瘍などの診断、出血部位の特定、組織検査で生検などを行いますが苦痛を伴う場合は鎮静剤を使用することもあります。

検査を受ける患者さまはその検査に痛みはないか所要時間はどのくらいか、検査で悪い病気があったらどうしようなど緊張や不安を感じながら待っています。また、医療従事者はよく知っている検査でも患者さまにとっては初めてというケースもあるので検査にかかる



大佐和分院スタッフ

時間、痛みの有無、対処方法など丁寧な説明を心がけて検査への不安が少しでも軽減されるように努めています。

大腸カメラを受ける患者さまは排便液が透明になるまで検査が実施できないため一日がかりになることがあります。希望があれば検査当日の下剤を自宅で飲む事も可能なので予約時に相談してください。

これからも地域の患者さまが検査を安心、安全、スムーズに受けられるように環境を整え、身体的、精神的な苦痛を最小限にできるように努めていきたいと思ひます。

(外来係長 岡村 順子)

国保直営君津中央病院大佐和分院
〒293-0036 富津市千種新田710番地 TEL:0439-65-1251

外来診療日

平成31年4月1日改正

診療科	受付時間等	診察室	月 医師	火 医師	水 医師	木 医師	金 医師
内科・小児科	午前 受付時間 8:00~11:30 診療時間 9:00~	1	長谷部		長谷部	長谷部	寺林
		2	田中	田中	三浦	田中	田中
		3		北湯口	北湯口	北湯口	北湯口
		5	安達		安達	【毎月最終木曜日のみ】 桐谷	安達
糖尿病・内分泌・代謝内科 (予約のみ)	午前 受付時間 予約時間に準ずる 診療時間						【予約のみ】 落合
脳神経内科 (予約のみ)	午前 受付時間 予約時間に準ずる 診療時間	1					【予約のみ】 【毎月第1、第3】 藤沼
外科	午前 受付時間 8:00~11:30 診療時間 9:00~	2			三浦		
整形外科 初診、予約無し 再診の方は受付 は当日25名まで	午前 受付時間 8:00~11:30 診療時間 9:00~	5		【予約患者有】 保住			
皮膚科	午後 受付時間 8:00~15:00 診療時間 14:00~	5		【予約患者有】 田頭			
泌尿器科	午前 受付時間 8:00~11:30 診療時間 9:00~	泌尿器科 外来		【予約のみ】 荒木		【予約のみ】 片海	
	午後 受付時間 12:00~15:00 診療時間 13:30~					【予約のみ】 片海	
眼科	午前 受付時間 8:00~11:30 診療時間 9:00~	眼科外来	佐々木	佐々木	佐々木	佐々木	佐々木
	午後 受付時間 12:00~15:00 診療時間 13:30~		佐々木		佐々木	佐々木	
循環器内科 (超音波検査) (予約のみ)	午後 受付時間 予約時間に準ずる 診療時間	エコー室	【予約のみ】 山本・関根・芳生 外池・鹿田 【医師交代制】				
人間ドック (予約のみ)	午前 受付時間 予約時間に準ずる 診療時間				【予約のみ】 田中		【予約のみ】 山倉